

東京都内保証利用先企業 金融動向調査

平成22年1月～3月期

● 調査依頼5,212社 ● 有効回答企業数1,067社

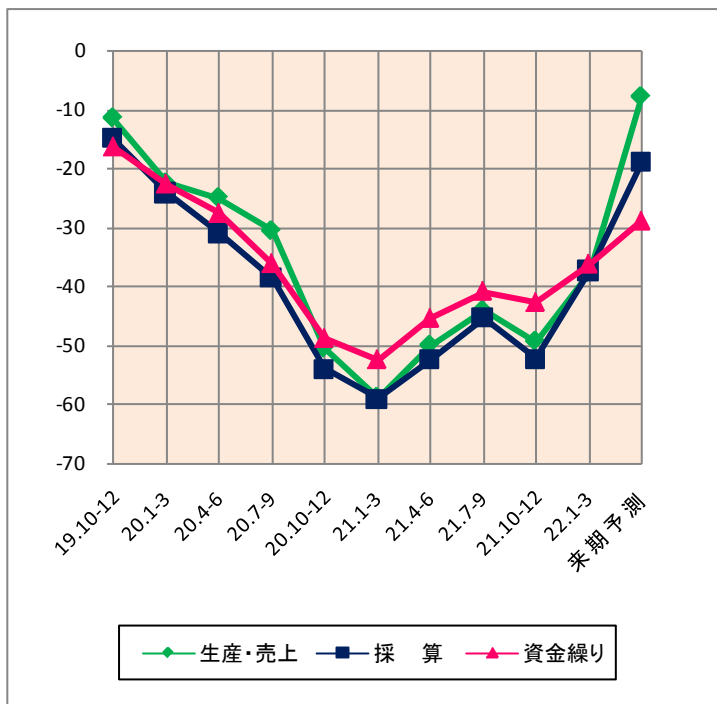
信用保証をご利用いただいている皆様の景況・金融動向を把握する為に、国の機関である日本政策金融公庫と共同で「保証先中小企業金融動向調査」を四半期ごとに実施しております。ここでは東京都内保証利用先企業の平成22年1～3月期の調査結果についてお知らせ致します。

景気動向指数DIとは

景気動向指数DIは、「好転した企業の割合」から「悪化した企業の割合」を引いて算出するもので、「好転」傾向と「悪化」傾向のどちらが強いのか、いわば綱引きをして景気動向を判断する指数です。また、このデータは「季節修正値」を利用しています。この季節修正値は、季節商品等の影響などの季節的な要因を取り除いた景気動向を判断するための数値です。

概況 すべての項目が回復 来期への期待強まる

【「生産・売上」「採算」「資金繰り」総合値グラフ】



◎総合

今期(平成22年1月～3月期)調査による景気動向指数(総合値)は、「生産・売上」が前期比+11.6ポイントの▲37.6、「採算」が前期比+14.9ポイントの▲37.3、「資金繰り」は、前期比+6.5ポイントの▲36.1となり、すべての項目でマイナス幅が縮小となった。(左グラフ参照)。

業種別で見ると、建設業が「生産・売上」、「採算」、の項目で前期比+20.0ポイント以上の回復となった。(2,3頁グラフ参照)

今後3ヵ月の見通し(来期予測)では、「生産・売上」、「採算」、「資金繰り」の全ての項目で改善を予測しており、なかでも「生産・売上」は来期予測▲7.8と最も高い回復予測を立てている。(左グラフ参照)

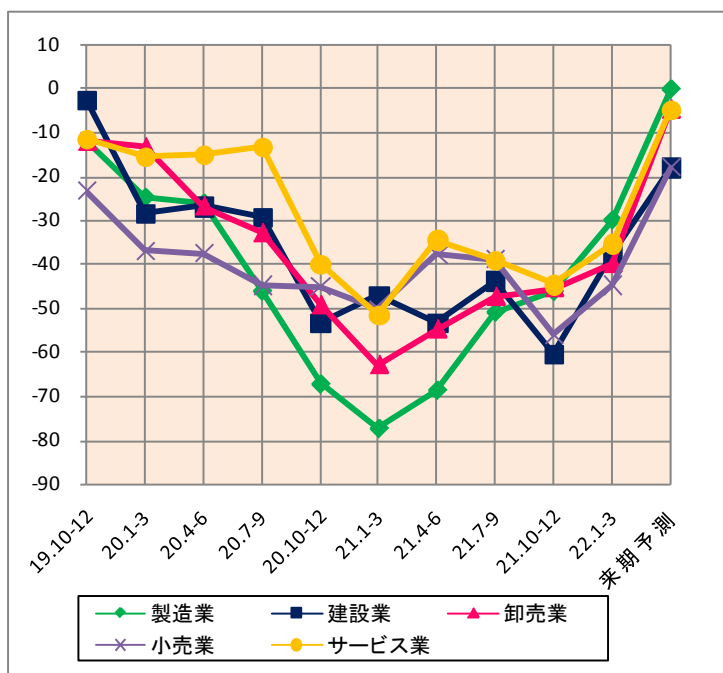
「生産・売上」「採算」「資金繰り」実績・予測値(総合)

	生産・売上	採算	資金繰り
前期末予測	-25.9	-31.4	-43.9
今期実績	-37.6	-37.3	-36.1
来期予測	-7.8	-18.9	-28.8

◆次ページ以降、「生産・売上」「採算」「資金繰り」の項目別解説となっています。

生産・売上

【業種別「生産・売上」グラフ】



今期の生産・売上DIは、総合で▲37.6（前期比+11.6ポイント）と回復した。

業種別では、製造業と卸売業がそれぞれ前期比+16.3ポイント、+5.5ポイントと4期連続で順調に回復している。

また、建設業は前期比+22.6ポイントと最も回復し、小売業、サービス業もそれぞれ前期比+11.1ポイント、+9.3ポイントの回復となった。

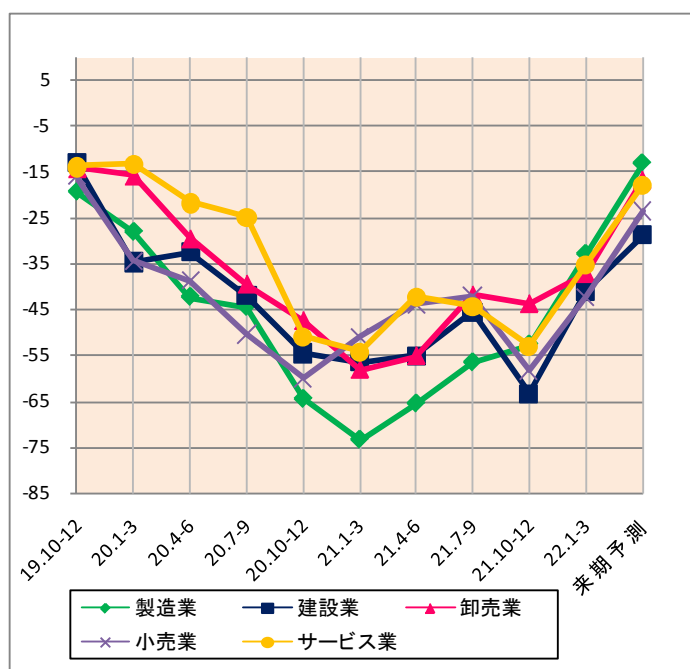
来期予測では全ての業種で改善を予測しており、総合で▲7.8（今期実績比+29.8ポイント）と飛躍的な改善見通しを立てている。なかでも卸売業は今期実績比+35.1ポイントと最も高い改善を予測しており、回復への期待が強い。

業種別「生産・売上」実績・予測値

	製造業	建設業	卸売業	小売業	サービス業	総合
前期末予測	-35.0	-36.4	-17.3	-26.9	-21.1	-25.9
今期実績	-29.9	-37.9	-39.8	-44.7	-35.3	-37.6
来期予測	-0.1	-18.0	-4.7	-18.1	-4.8	-7.8

採算

【業種別「採算」グラフ】



今期の採算DIは総合で▲37.3（前期比+14.9ポイント）と回復した。

業種別では、製造業が▲32.8（前期比+19.8ポイント）と4期連続で回復となり、マイナス幅が最も縮小している。

建設業、卸売業、小売業、サービス業ではそれぞれ前期比+22.2ポイント、+6.6ポイント、+16.9ポイント、+17.8ポイントと回復した。

来期は総合で▲18.9（今期実績比+18.4ポイント）と改善を予測。

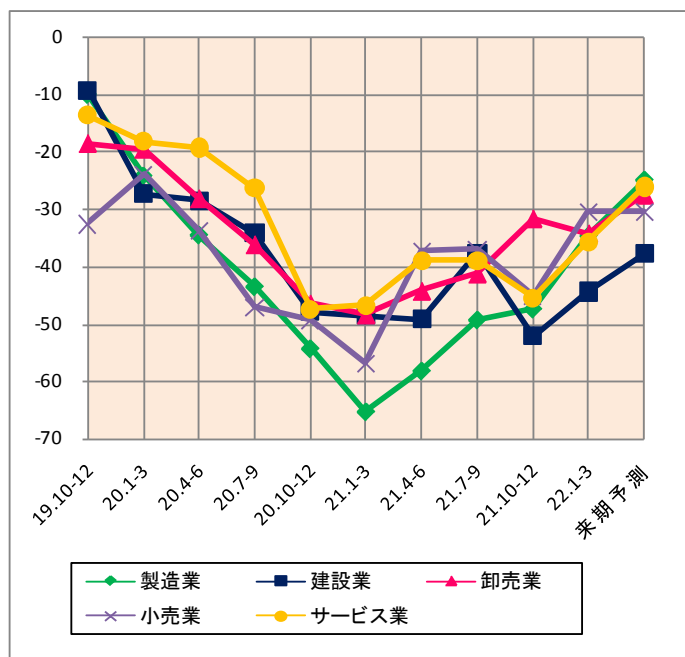
採算についても全ての業種で改善を予測している。

業種別「採算」実績・予測値

	製造業	建設業	卸売業	小売業	サービス業	総合
前期末予測	-37.0	-42.2	-22.2	-35.3	-28.7	-31.4
今期実績	-32.8	-41.0	-37.0	-41.2	-35.1	-37.3
来期予測	-13.0	-28.8	-16.5	-23.6	-17.9	-18.9

資金繰り

【業種別「資金繰り」グラフ】



今期の資金繰りDIは、総合で▲36.1（前期比+6.5ポイント）と回復した。

業種別では、卸売業が前期比-2.6ポイントと4期ぶりに悪化に転じた。

そのほかの製造業、建設業、小売業、サービス業は、それぞれ前期比+12.8ポイント、+7.7ポイント、+14.8ポイント、+9.9ポイントと回復した。

来期予測は総合で▲28.8（今期実績比+7.3ポイント）と引き続き回復を見込んでいる。

業種別では小売業が唯一、今期実績比-0.2ポイントと悪化を見込んでいるが、そのほかの製造業、建設業、卸売業、サービス業は回復と前向きな見方をしている。

業種別「資金繰り」実績・予測値

	製造業	建設業	卸売業	小売業	サービス業	総合
前期末予測	-48.4	-52.8	-34.4	-48.7	-43.5	-43.9
今期実績	-34.6	-44.4	-34.2	-30.3	-35.6	-36.1
来期予測	-24.9	-37.8	-27.5	-30.5	-26.0	-28.8